



書物を読むという  
ことは、他人が辛苦  
してなしとげたこと  
を、容易に自分に取  
り入れて自己改善を  
する最良の方法であ  
る。(ソクラテス)

## 今後の読書活動の推進は 地域の実情に応じた きめ細やかな 個別の支援で



平成21年度から3年計画で実施してきた「子ども読書夢プラン事業」が、好評のうちこの3月で終了しました。

この間、小・中学校の図書館は環境整備が進み、地域の図書館等に相談できるつながりができました。また、読書活動ボランティアの読み聞かせ等により、本を読む子どもたちも増えてきていることから、県内全体としては読書環境が整ってきたと言えるでしょう。

今後は、より一層地域の読書活動をすすめるために、学校規模や学校数、図書館等の施設環境、住民の意識などの読書を取り巻く状況が異なる市町村に、一律に支援を行うのではなく、地域の実情に応じたきめ細やかな個別のサポートをしていきます。

そこで、今年度は次のことを行っています。

- 「市町村子ども読書活動推進計画」の策定をサポート
- 県立図書館の取組を拡充
  - 「打って出る司書」による地域の読書活動の支援
  - 市町村との人事交流による地域全体の読書活動の支援
  - 学校図書館の整備充実のための支援

## 読書活動の中核施設である県立図書館の取組を拡充します

### 市町村図書館や公民館図書室に 「打って出る司書」

県立図書館の専門的知識と技術をもった司書が、図書館内にとどまらず、市町村図書館や公民館図書室に出向き、サポートやコーディネートを行っています。今年度は100回、のべ150館の訪問を予定しています。

配架や展示のアドバイスをして館内の環境改善を手伝ったり、貸出パックづくりやレファレンスの実践例を示して館内サービスを向上させたりします。また、これまでどおり、希望に応じた研修講座や訪問支援も実施しています。

### 地域全体の読書活動を推進する 人事交流

市町村図書館と県立図書館の正規職員（司書）の人事交流をしています。県立図書館の職員は1年間かけて地域全体の図書館機能の充実を図ります。今年度は、由利本荘市と実施しており、中央図書館を拠点とし、市内の図書館2館と公民館図書室5室に出向いて地域全体の環境整備や図書館サービスの向上を図っています。

一方、市町村図書館の職員は、県立図書館で実務経験を積み、次年度以降、地域の図書館での仕事に生かします。

交流の様子は、毎月この紙面で紹介していきます。

### 学校図書館を支援する 二つの研修

県立図書館では学校図書館の整備や利用充実のために、研修を行っています。

#### ■ 学校図書館職員等研修会

県立学校の教員や学校図書館関係者、図書委員の生徒を対象に、夏休み中に実施しています。県立図書館を会場に、学校図書館活性化のためのプランニングや事例発表などを行います。

#### ■ 学校図書館研修

学校の教員や研究団体等が対象です。総合教育センターの「学校支援講座」内で実施しているので、そちらからお申し込みください。

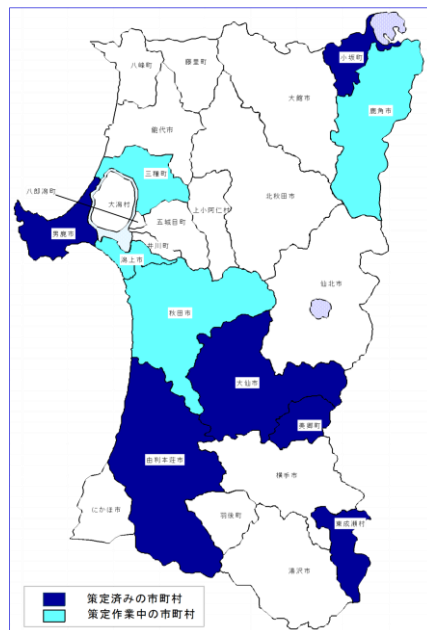


# 読書活動推進のよりどころ「市町村子ども読書活動推進計画」

「子ども読書活動推進計画」は「子どもの読書活動推進に関する法律」（平成13年12月公布施行）により、市町村が策定することになっています。秋田県は、平成24年3月末現在で、策定済みが6市町村、策定作業中は4市町村にとどまっています。

そこで、県教育委員会は、まだ策定に向けての作業が始まっていない市町村に対して、他の市町村の取組状況を提供したり、策定の手順の相談に応じたりすることによりサポートしていきます。

今年度、22市町村が独自予算で読書活動に関わる支援員等を93名配置しています。この計画ができていく市町村ほど、積極的に配置して、地域の実情に応じた多様な読書活動を展開しているようです。



「市町村子ども読書活動推進計画」策定状況  
(平成二十四年三月末現在)



## 活動紹介

### 美郷町

#### 4人がかりで図書館づくり



美郷中学校での作業風景

美郷町は「美郷町学校図書室蔵書整理員」を新たに4名独自配置し、これまで簿冊で管理していた管内の学校図書を、町立図書館の図書システムにすべて登録する予定です。

現在は、4月に町内の3校が統合してできた美郷中学校の学校図書館づくりを集中的に行っています。まさに、実情に応じた取組と言えるでしょう。

新しい図書台帳が整備され、分かりやすく分類された図書が並ぶ書架を見て、「こんな図書資料があったのね。」と、喜んで授業で使う先生もいるとか。

他にも、毎週1日は他の学校図書館を訪問し、子どもたちが読書したくなるような環境づくりを行っています。学校が休みの土曜、日曜は、町立図書館の学友館で地域の読書活動を支援しています。

## 第5回 秋田おはなしネット研修会

5月20日(日)、秋田県生涯学習センターにおいて、「秋田おはなしネット」の研修会が行われました。この団体は、現在、県内41の読みきかせグループや個人が所属する、読み聞かせボランティアのネットワークです。

講演の講師である文字・活字文化推進機構理事長の肥田美代子氏に、「自己満足のための読み聞かせでいいのよ。」と励まされた参加者たちは、大きくうなずきあっていました。



方言が温かい昔語り

続いて、「昔っこ 聞(聴)いて! 語って! 楽しんで!」をテーマに、子どもたちの朗読や、中川文子氏による「昔語りとトーク」が行われました。秋田の地名や方言から、懐かしいふるさとの風景を思い浮かべることができる昔話の魅力を、再発見する研修となりました。



## 交流司書の 見たり聞いたり



由利本荘市中央図書館発

### まずは、ごあいさつ

福田真悦

県立図書館から人事交流で由利本荘市中央図書館に勤務するようになり、2ヶ月が経過しました。昨年12月に新築・開館した図書館のスタッフは意欲満々で、パワーにあふれています。その中で、読書活動を充実するためのアドバイスができるよう、奮戦する毎日です!



秋田県教育庁生涯学習課  
生涯学習・読書推進班



URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>